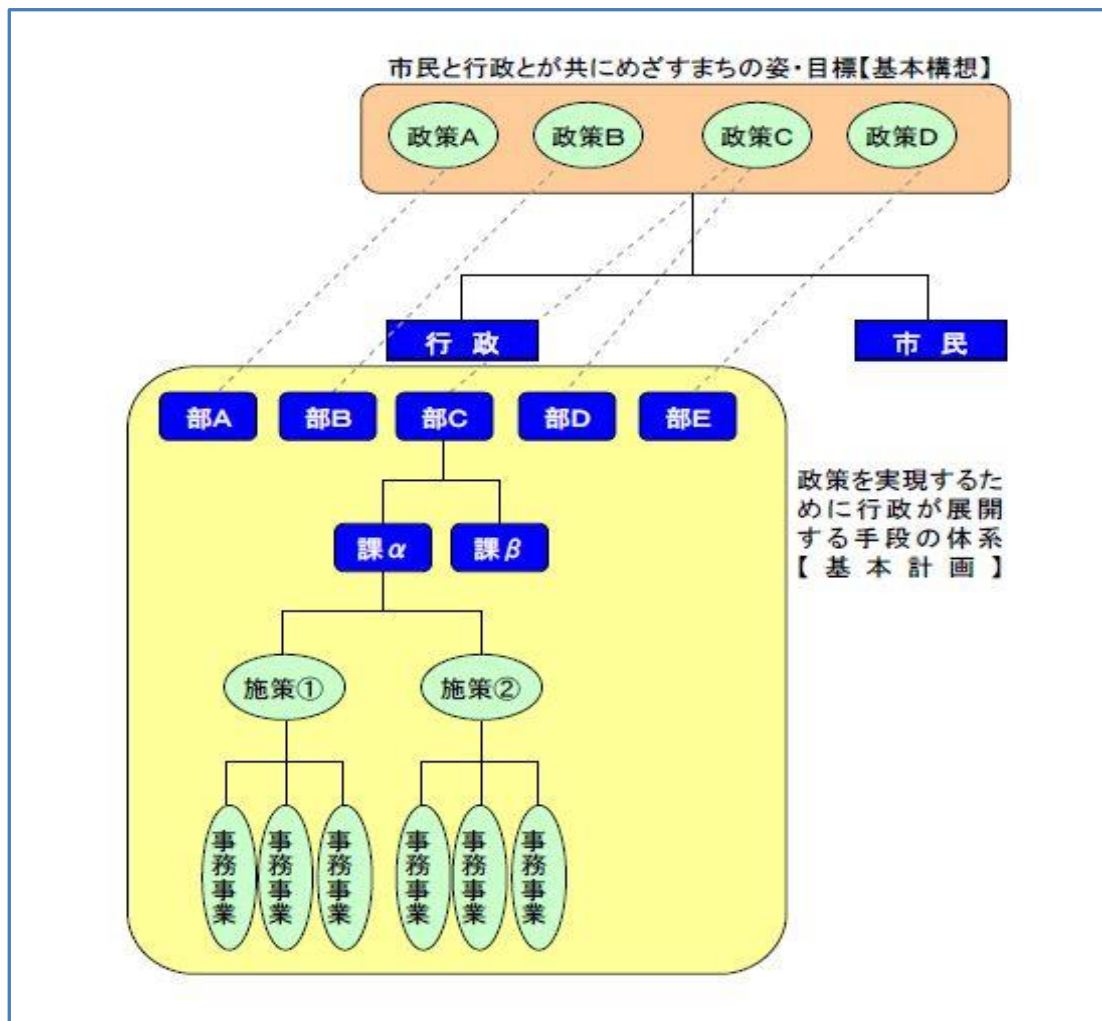
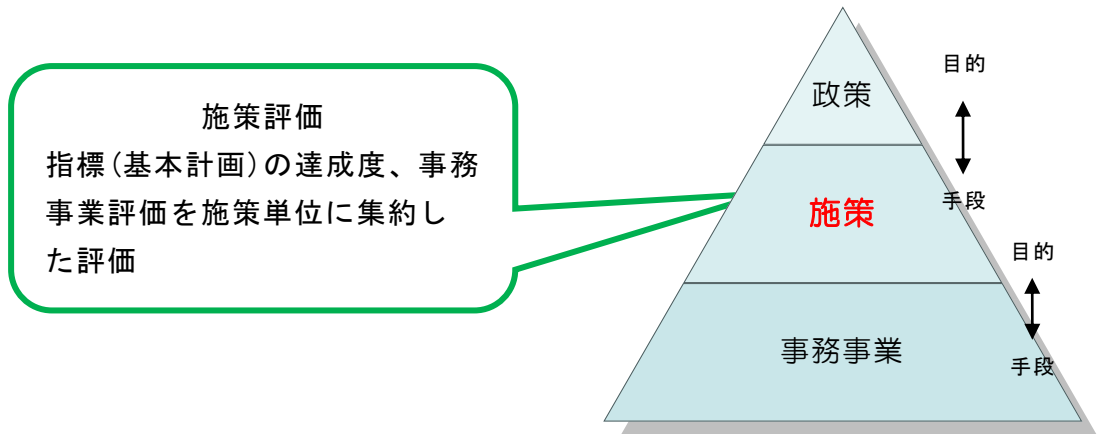


## ■ 施策評価について

「施策」とは、行政が市民とともに目指すまちの姿や目標（これを「政策の基本目標」または「政策」と呼んでいます。）を実現するための手段や方向性です。また、この施策を実現するために、行政が資源を投入して講じる具体的な手段を「事務事業」と呼んでいます。これは北上市総合計画の考え方と共通するものです。



各課で実施している事務事業について、政策体系や事業類型で整理し目的を明確化して、人件費等を含めたフルコストを把握し、そこで得た情報を基に施策評価を実施していますが、これは次の役割を持たせたツールと考えます。

1) 施策の進捗状況と課題を把握する。

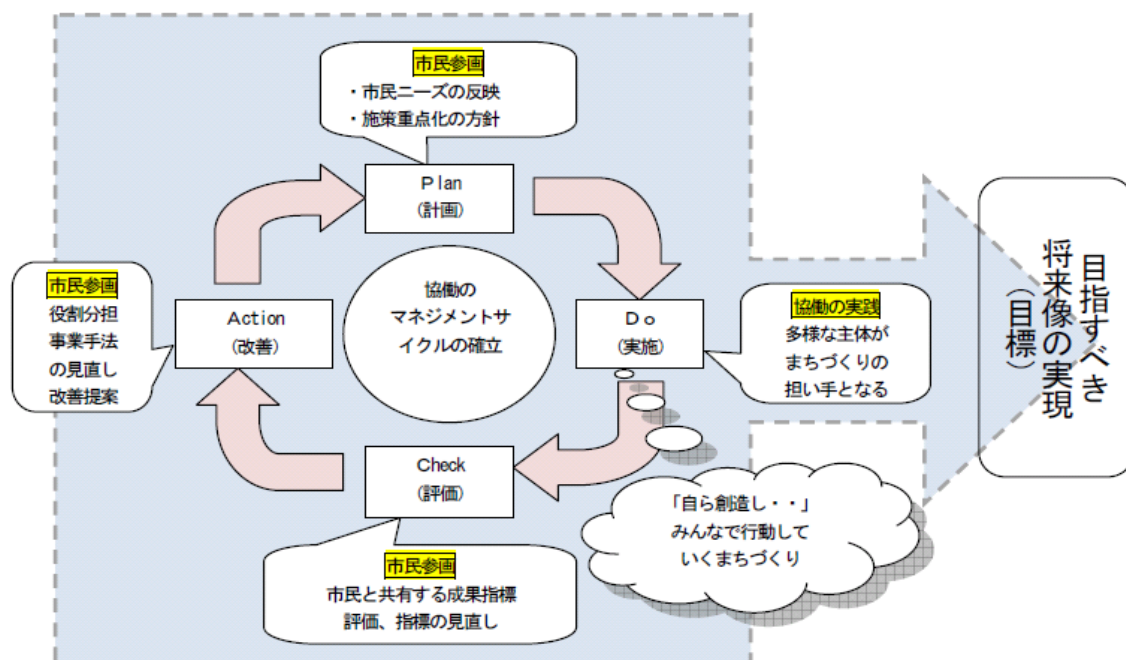
2) 施策の次の展開戦略の方向性を検討する材料とする。

3) 施策を実現するための事務事業が適切か、改廃の検討を行う。

4) 経営資源に限られる中で、まちづくり全体を俯瞰し、施策ごとに経営資源の配分上の重み付けを行う材料とすること。

これにより、「北上市総合計画」を市民とともに実現していくため、「計画—実施—評価—改善」という循環サイクルをつくり、「市民参画を推進しながら政策の精度を高めていく」ことを目指し、総合計画をもとにした政策管理を図っていくものです。

※マネジメントサイクルのイメージ図





## 〈2次評価:政策推進会議〉

- 1) 1次評価の評価内容について、主に成果指標の推移から最終年度達成状況が妥当かどうか、外部要因・内部要因の分析が十分に整理されているかなどを確認する。
- 2) 成果指標のみでは測れない成果を加味し、最終年度達成見込みを判定する。
- 3) それぞれの成果指標について、施策の進捗状況把握に十分な機能を果たしているかどうか、当初の目標設定が適切であったかどうかを検証する。

## 〈評価結果を基本構想等審議会で報告〉

- 1) 政策推進会議で2次評価した結果を北上市基本構想等審議会(※)で報告し、総合計画に掲げる目標達成に向けた各施策の進捗度等を確認する。

※ 市の総合計画の策定及び推進に関する事項について審議するため、知識経験者、行政関係職員で組織される。審議会は、市長の諮問に応じ、基本構想及び基本計画を調査審議するほか、市長の求めに応じ、総合計画の推進に関し意見を述べることができる。

◆成果指標の達成率と達成状況の判断基準は以下のとおりです。

### ▼指標の達成率の算定方法

#### ア. 数値の増加・減少を明確な目標としているもの(累計していくものなど)

達成率(%) = 変動量実績 ÷ 目標変動量 × 100

例) ①基準年度数値60を70にする目標設定で、実績値が68の場合

$$\dots (68-60) \div (70-60) \times 100 = 80.0 (\%)$$

②基準年度数値120を90にする目標設定で、実績値が130の場合

$$\dots (130-120) \div (90-120) \times 100 = \Delta 33.3 (\%)$$

#### イ. 数値の維持を目的としているもの(標準値や範囲内に収めることを目指すもの)

達成率(%) = 実績値 ÷ 目標値 × 100 または、「達成」「未達成」とする。

例) ①目標設定が5,000で、実績値が4,900の場合

$$\dots 4,900 \div 5,000 \times 100 = [98.0 (\%)]$$

※この場合、[ ] 付き表示をしてください。

②目標設定が「3%以上、10%以下」で、実績値が8%の場合

・・・「達成」

▼成果達成状況の判断基準

ア. 最終年度の達成状況：

成果の達成状況について、基準年度を26年度として、6年経過時点での達成状況により判定します。

※単純に目標値へ同程度の割合で近づけていくものと仮定すると、6年間のうち6年間経過しているので、標準達成率は  
 $[6年 \div 6年 \times 100 = 100\%]$   
 として計算できる。

No.	指標名	指標に関する説明 (把握方法・算定式・単位等)	指標の実績値			目標値(段・達成率)		指標重要度
			H26 (基準年度)	H27	H28	中間目標 (H30)	最終目標 (H32)	
1	※ 年度当初の保育園待機児童数	公立保育園 ⑥園 私立保育園 ④園 私立認可外保育園 ②園 私立小規模保育園事業所 ④園	4人	7人	1人	0	0	%
2	※ 年度末の保育園待機児童数	毎年歳末の3月1日の待機児童数(児童数の月内の変更は無い)	68人	81人	26人	0	0	%
3	※ 訪問後見者クラブへの入所希望者が入所できている割合	14事業保育所(27児童クラブ)	99.46%	100%	100%	100%	100%	%
4	特別保育実施園数	乳児保育2、延長保育14、一時保育1、保児・病後児保育1	11園	15園	18園	15園	20園	%
5								%
6								%

※印の指標は総合計画(基本計画)に記載していないもの。

◆成果達成状況の分析

単年度の達成状況	1. 達成 2. 概ね達成 3. 達していない	理由(上段:指標に基づいたもの、下段:その他)
最終年度の達成状況	1. 達成 2. 概ね達成 3. やや達していない 4. 達していない	

「複数の指標」「指標重要度」等を総合的に勘案し次の基準により判定します。

区分	達成状況	
	「数値の増加・減少を明確な目標としているもの」	「数値の維持を目的としているもの」 「指標の実績値を割合(%)としているもの」
1. 達成	達成率 100.0%以上	[100%] 達成
2. 概ね達成	達成率 70.0%以上100%未満 ( $\cong 100.0 \times 70\%$ )	[70%以上100%未満]
3. 未達成	達成率 70.0%未満 ( $\cong 100.0 \times 70\%$ )	[70%未満]